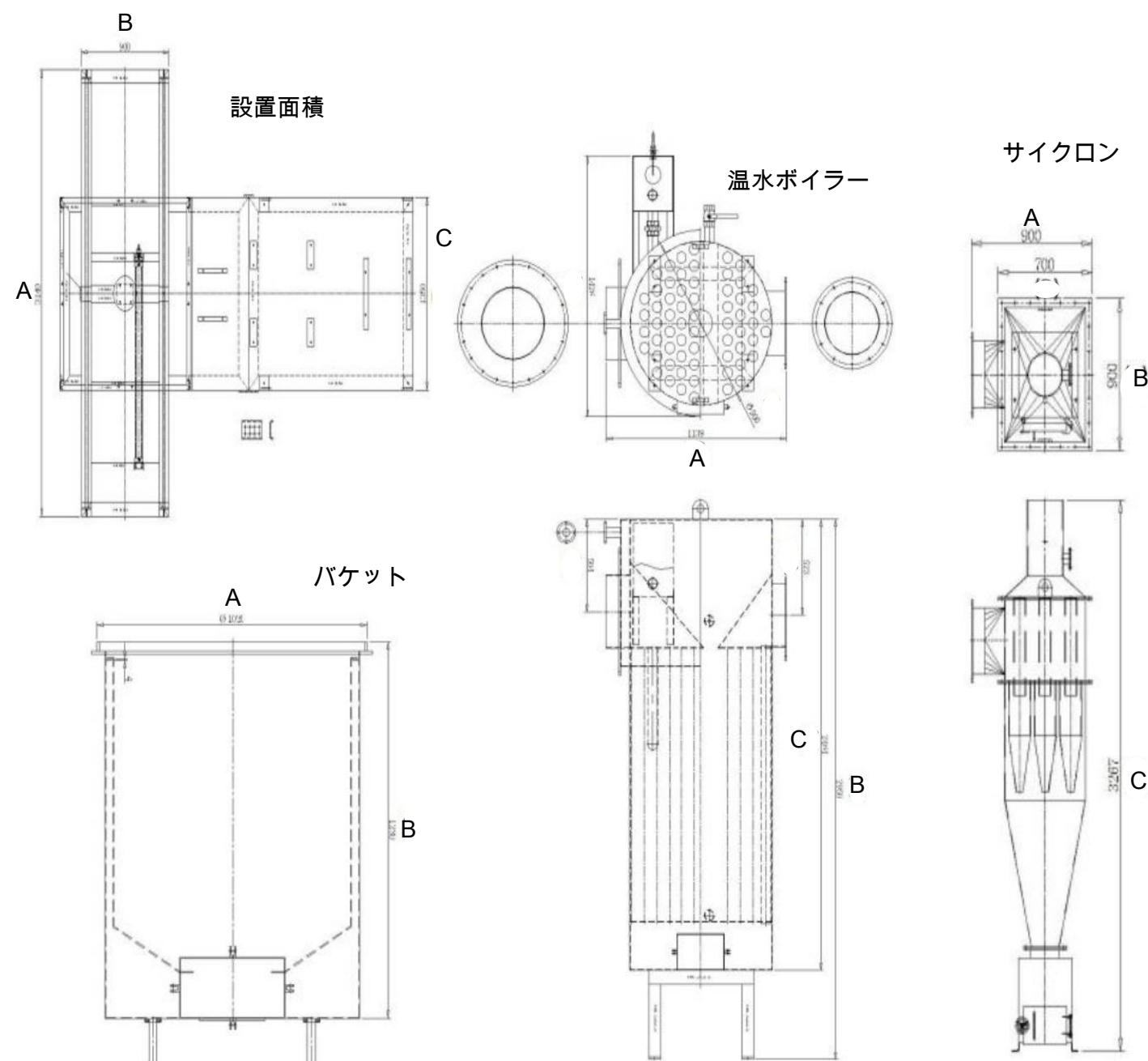


特許取得 バッチ式ダブル燃焼炉温水ボイラー 寸法表



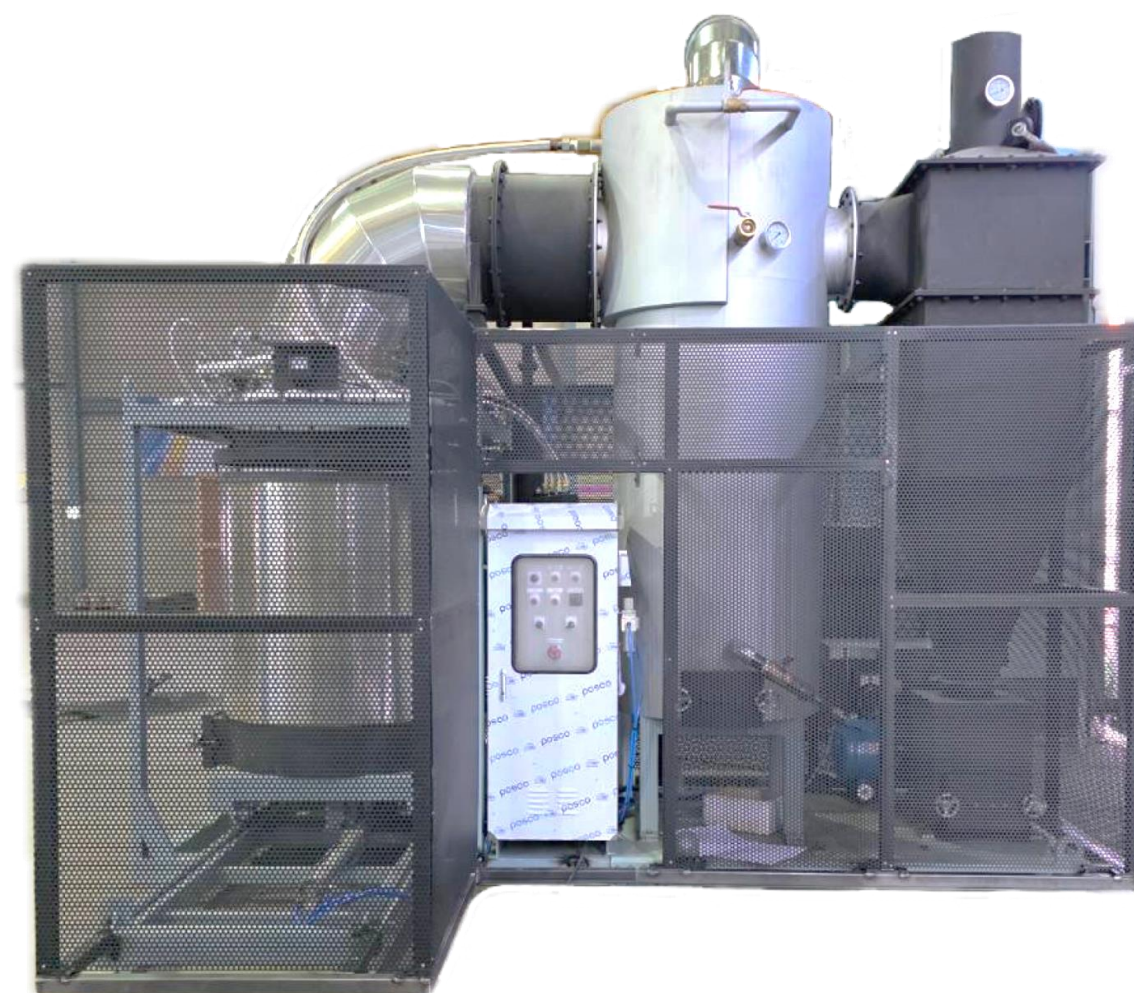
寸法 (mm)	A	B	C
設置面積	3140	900	1350
バケット	1020	1230	-
温水ボイラー	1139	2950	2464
サイクロン	900	900	3267

※燃料 30 万 Kcal/h

代理店

特許取得製品 バッチ式ダブル燃焼炉 温水ボイラー

電化製品基盤の燃焼とレアメタル回収



製造・発売元 株式会社 日本汽罐

〒875-0022 大分県臼杵市末広 2513-1

TEL : 0972-63-8848 FAX : 0972-63-8849

Mail : info@nihon-kikan.com

URL : https://nihon-kikan.com

東京営業所 : 〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷 5-4-12

TEL : 048-229-0858 FAX : 048-280-1134

燃やすだけじゃない、資源を未来へつなぐ

バッチ式ダブル燃烧炉温水ボイラー

製品概要

バッチ式ダブル燃烧炉温水ボイラーは、産業廃棄物・一般廃棄物を燃烧させることで熱エネルギーを回収する装置です。
また、RPF（Refuse Paper & Plastic Fuel）にも対応しており、幅広い廃棄物の処理が可能です。

特徴

- **高効率燃烧**：トルネード燃烧方式を採用し、燃料効率を向上
- **多用途対応**：生活ゴミだけでなく RPF も処理可能
- **安全設計**：排ガス処理システム搭載で環境負荷を低減
- **エネルギー回収**：燃烧熱を利用した熱回収システム



電化製品基盤の燃烧とレアメタル回収

廃電子基板を燃やすとレアメタルは残るのか？

廃電子基板を燃烧処理すると、難燃剤やプラスチックが分解されますが、基板に含まれる金属成分は以下のような形で変化します。

1. **溶融または酸化**：燃烧時の高温によって金属成分は溶融したり、酸化物として排出される。
2. **回収技術の活用**：適切な処理を施すことで、燃烧後の灰やスラグからレアメタルを回収可能。

レアメタル回収の最新技術

- **AI を活用した分別技術**：廃基板を効率的に選別し、回収率を向上。
- **高温水蒸気による部品分離**：電子基板から金やパラジウムなどのレアメタルを抽出。

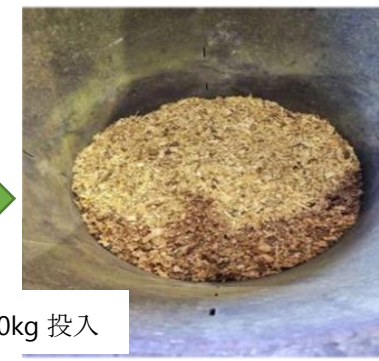
結論 電化製品の基板を燃やすだけではレアメタルはそのまま残りませんが、適切な回収技術を用いることで

貴重な金属資源の再利用が可能です。

小型烧却炉性能テスト



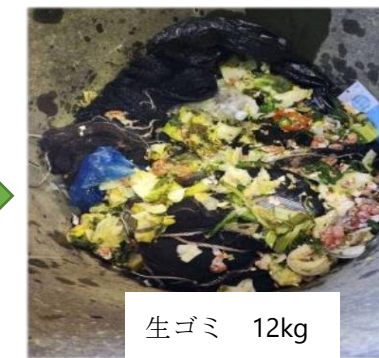
下層：木材 30kg 投入



生ゴミ 5kg



漁網 3kg



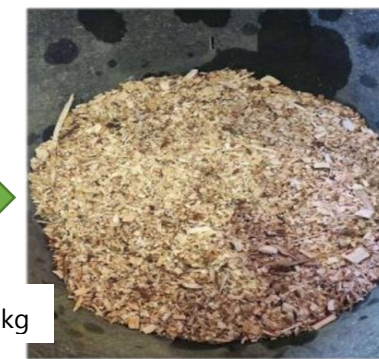
生ゴミ 12kg



タイヤ 5kg



木材 18kg



ビニール 5kg



水 4kg



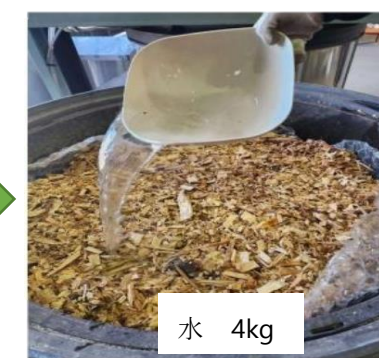
木材 12kg



RPF 8kg



木材 18kg



水 4kg

